情報流出の可能性についてのお詫びとご報告

令和6年12月9日

名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター
センター長　　渡　辺　俊　樹

本センターが運用するWebサイトが、令和6年10月31日、外部からの通報により不正アクセスをされていたことが発覚いたしました。

不正アクセスの具体的な手口は未だ判明しておりませんが、これまでの調査により、同サイトで利用していたサーバーソフトウェアの脆弱性を悪用された可能性が考えられます。

同サイト内のパスワードで保護された領域には、学外の9名分の個人情報（氏名、住所、電話番号）が入っておりましたが、これらが流出した可能性を完全に否定することができない状況です。

9名の皆様には、発覚調査後直ぐに個別にご報告とお詫びの連絡をしており、現時点では、情報漏洩の事実は確認されておりません。

今回の件により、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

現在、学内の関係部門と共に対応に当たっており、当面の対応として当該Webサイトを停止し、原因究明に当たっております。これまでの調査では、Webサイトのコンテンツ改変は見当たりません。

これまでもWebサイトの運営に当たっては、セキュリティの強化及び個人情報の管理の徹底に努めてまいりましたが、このような問題が発生したことを踏まえ、今後も更なる管理の厳格化とセキュリティ強化を図り、再発防止に全力で取り組んで参ります。

本件に関するお問合せ先：
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター
052-789-3046